

出水市社協 暖らんだより

平成 28 年 9 月 発行 出水市社会福祉協議会

雨続きの梅雨が明けると日照りの毎日。猛暑が続く8月が終わると毎週のように台風が発生し、対策や準備に追われています。

最近、運動会の音楽が風に乗って暖らんにも届いています。小学校や保育園の子どもたちが頑張る姿が目につかび、穏やかな秋であって欲しいと願うばかり..

【イベント】

7月…ソーメン流し

ひまわり畑見学

7/2 ソーメン流し

ご利用者 16 名ご家族 4 名の参加をいただき市内のソーメン流しへ！終始笑顔の皆さまでした。



7/27 ひまわり畑見学

市内のひまわり畑に皆で見学に！
太陽に向かって一斉に花が開いている壮観な景色に感動しました。



8月……サマーボランティア受入れ 盆団子づくり

7/22～8/12

中学生・高校生のボランティアの方々が
利用者の皆さんと折り紙やレクリエーショ
ンをしながら交流しました。
子どもたちの笑顔に癒されました。



8/11 盆団子づくり

皆で協力して柏の葉で団子を包み、盆用の団子を作りました。慣れた手つきでテキパキと作られる方もいらっしゃいました。おいしくて2個、3個と食べられ、大満足の様子でした。

【 ～ 夏が過ぎ ～ 暖らん介護員 中島和代 】

長い梅雨が明け、夏本番、今年は晴天続きでした。

水不足の影響で農作物にも被害が出ている。ここ暖らんでもひまわり、スイカ、かぼちゃ等々、野菜に朝と夕の水まきに時間を費やす日々が続いた。

その結果、初チャレンジのスイカも無事実り、利用者様と一緒においしく食べた。「かぼちゃは、ツルが伸びていくが花が咲く様子が見えない」と職員で話していると、利用者様より「花が咲かないかぼちゃはないよ」と教えていただく。

その後、花は咲いたがおしべのみで実が出来るのかと心配していると再び利用者様より「実の出来ないかぼちゃの花は無いよ」と教えていただく。おつしゃるとおりその後は多くの実になり、暖らんの食卓に並んでいる。

9月に入り台風接近が心配されたが、何事も無くホッと胸を撫で下ろした。

敬老会に向けて準備を進め、踊りを覚えようと真剣に取り組んでいた。台風16号の接近の為、敬老会は中止になってしまったが、練習した踊りを披露できる日を楽しみに、磨きをかけている日々である

暖らん

〒899-0405 鹿児島県出水市高尾野町下水流2759番地20